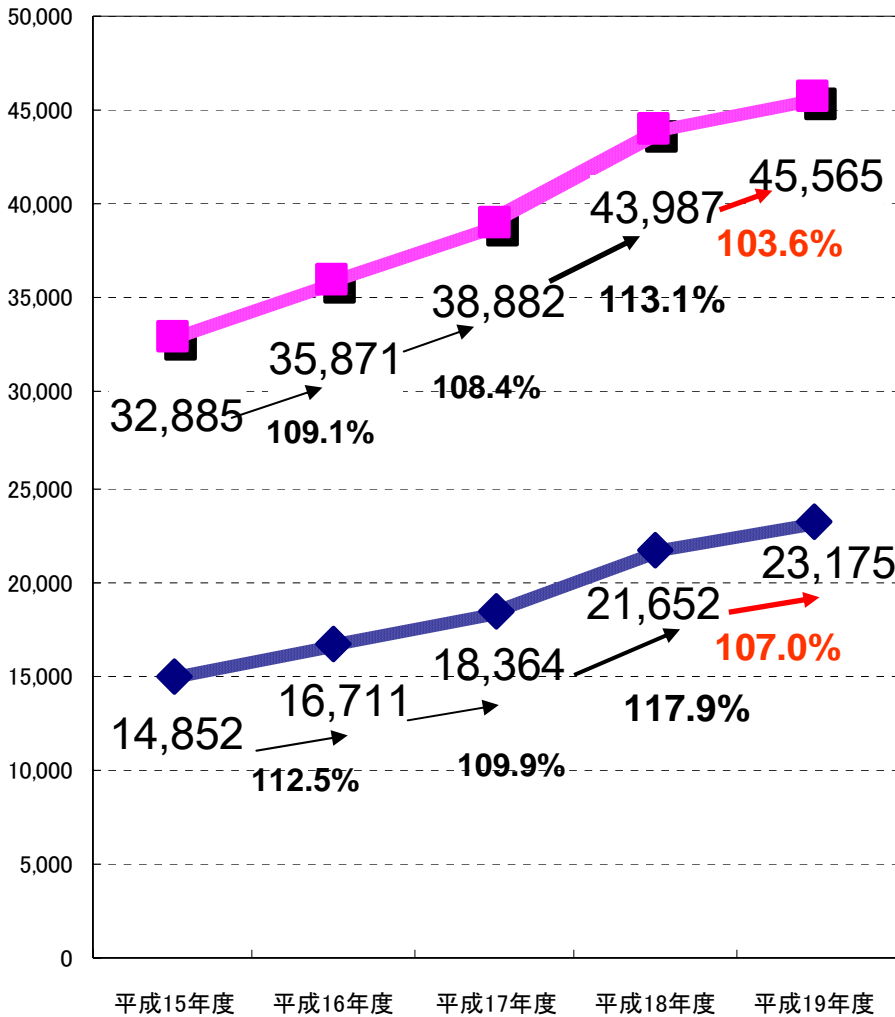


障害者雇用の状況について

横河電機株式会社 CSR推進本部社会貢献室

箕輪 優子

障害者雇用の状況について(就職件数の推移)



平成15年度 平成16年度 平成17年度 平成18年度 平成19年度

年間 上半期(4月~9月)

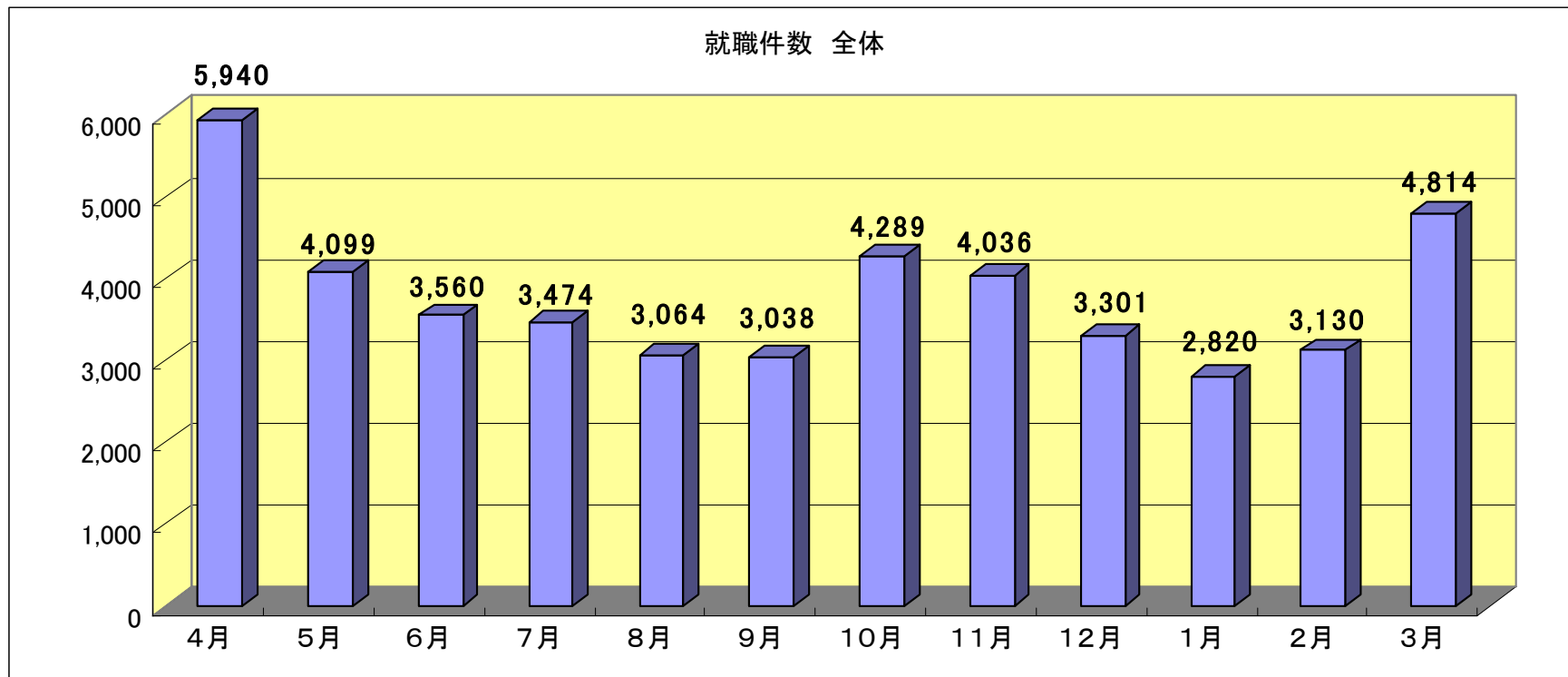
(平成19年度 職業安定局障害者雇用対策課調べ)

- 障害者の就職件数は、着実に伸びている。
※平成18年度に初めて4万件を超え、平成19年度には更に増加している。

主な理由として、

- ① 障害者の「働きたい」という意欲の高まり
(新規求職件数の着実な伸び)
- ② 企業側の取組の拡大
 - ・ 雇用失業情勢の改善に伴う障害者雇用意欲の高まり
 - ・ コンプライアンス、CSRの観点からの障害者雇用の取組の進捗
 - ・ 雇用率達成指導の強化への対応
- ③ ハローワークの取組強化
 - ・ 就職件数などの目標設定・管理
 - ・ トライアル雇用やジョブコーチ支援などの雇用支援策の積極活用
 - ・ 障害者就業・生活支援センターなど関係機関との連携した支援の充実

平成19年度



(平成19年度 職業安定局障害者雇用対策課調べ)

年間の就職件数45,565件のうち、
39,925件(87.6%)は、5～3月に採用されている。

特別支援学校卒業時に就職準備が整っていても、求人がないため
就職できず、就労支援事業などを利用しながら待機する人も多い。

職業能力開発校の生徒のうち、
19.1%は就職のため、中退している。